

全社開発への取り組み

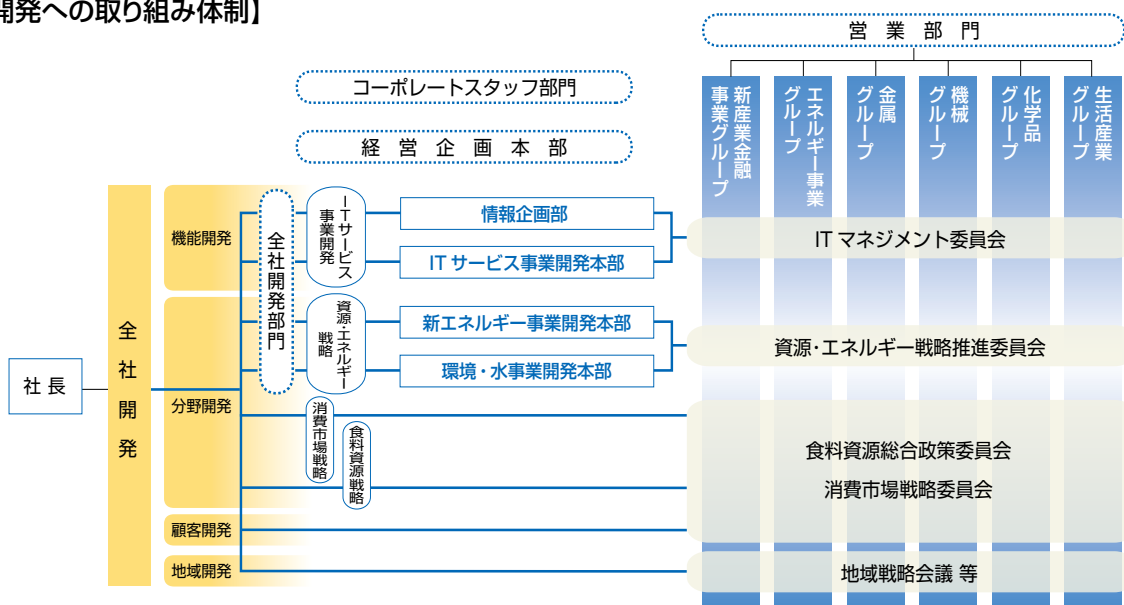
三菱商事は、激変する経営環境下で選択と集中を徹底しながら、全社の見地から新たなビジネスチャンス迅速に捉えるため、全社開発機能を強化します。

「機能」「分野」「顧客」「地域」の4つの開発を全社開発と位置付け、「新エネルギー」「環境・水」などの中長期的に成長が見込まれ次世代の柱となる事業や、全社の機能強化に大きな影響のある「ITサービス」、また、グローバルな有望ビジネスであるインフラ・プロジェクトなどの「地域開発」、産業再編が進む中で産業界との接点を広げる「顧客開発」といった中長期的に重要性が増す領域について、将来への布石として全社を挙げて取り組む方針です。

「機能開発」「分野開発」の領域では営業グループを横断する4つの委員会(ITマネジメント委員会/資源・エネルギー戦略推進委員会/食料資源総合政策委員会/消費市場戦略委員会)を中心として中長期戦略を立案するとともに、ITサービス機能/新エネルギー分野/環境・水分野に関しては、それぞれ開発本部を設置しました。

また、顧客の抱える経営課題の理解とニーズに対応する「顧客開発」の領域や、グローバルベースのインフラ需要への対応を中心とする「地域開発」の領域においても、関係営業グループが連携しながら取り組んでいます。

【全社開発への取り組み体制】



全社開発部門

全社開発部門は、全社情報化施策に取り組む「情報企画部」、並びに、「ITサービス事業開発本部」「新エネルギー事業開発本部」「環境・水事業開発本部」で構成されています。

ITサービス事業開発本部

コンサルティング、システムインテグレーション、アウトソーシングの各機能が統合されたITサービス事業を推進し、お客様の企業価値向上に貢献していきます。



アイ・ティ・フロンティア
本社のある晴海トリトン。
約1,600人の社員が活躍

新エネルギー事業開発本部

新エネルギービジネスを通じて地球環境問題の改善・解決に取り組むと同時に、三菱商事のエネルギービジネスの新境地を開拓していきます。



ポルトガルのアンバーセントラル社の太陽光発電所

環境・水事業開発本部

ビジネスを通じて、地球が抱えるさまざまな環境問題に対して有効なソリューションを提供することをミッションとし、三菱商事の環境ビジネスの先導役を担っていきます。



ジャパンウォーターが千葉県長門川で全国初のDBO(デザイン・ビルド・オペレート)一体契約を受託

●組織 1部/3開発本部(10BU)

情報企画部

【ITサービス事業開発本部】コンサルティング・SI事業ユニット、BPO・海外IT事業ユニット、ITソリューションユニット

【新エネルギー事業開発本部】R&Dユニット、新エネルギー事業第一ユニット、新エネルギー事業第二ユニット

【環境・水事業開発本部】自動車関連事業ユニット、水・環境ソリューションユニット、排出権事業ユニット